

ひし物ねもともをかきし事いゆの程  
 ねをいもあつてさまきくあられは候う  
 ぬ津堅ると乃りしとら一津に候はくしと  
 ちるはくねるち乃津のちきるはちち  
 乃乃ちりひしに候はくし乃い老素  
 ちるちりひしに候はくし乃い老素  
 きつるあつてさまきくあられは候う  
 ねをいもあつてさまきくあられは候う  
 ぬ津堅ると乃りしとら一津に候はくしと  
 ちるはくねるち乃津のちきるはちち  
 乃乃ちりひしに候はくし乃い老素  
 ちるちりひしに候はくし乃い老素  
 きつるあつてさまきくあられは候う

廣島大學本(思はぬ方に泊りする少將 卷頭)

目次

影	凡	解	題	頁
印(底本).....	例.....	花さくら折る少將.....	このついで.....	九
.....	.....	.....	蟲めづる姫君.....	六
.....	.....	.....	ほどくの懸想.....	四
.....	.....	.....	逢坂越えぬ權中納言.....	三
.....	.....	.....	貝合せ.....	二
.....	.....	.....	思はぬ方にとまりする少將.....	一
.....	.....	.....	はなだの女御.....	〇
.....	.....	.....	はいずみ.....	〇
.....	.....	.....	よしなしごと.....	〇
.....	.....	.....	断章.....	〇